

新型コロナ感染拡大予防ガイドライン
(名球会会員による身体障害者野球教室)

令和3年10月15日現在

映画「4アウト」実行委員会

本ガイドラインは基本的対処方針を受けて各都道府県の方針と（公財）日本障がい者スポーツ協会のガイドラインに従うことを前提に、特定非営利活動法人日本身体障害者野球連盟のガイドライン方針に則り、名球会会員による身体障害者野球教室における感染拡大予防のための留意点についてまとめました。

参加者および主催者は本ガイドラインに従って上記イベントを開催するものとします。協力を得られない参加者及び関係者には、他参加者の安全確保の観点より参加の取り消しや途中退場を求めることがあります。

1. 参加者について

- a. 感染防止の為、予め参加者として通知された方のみの上場限定致します。
- b. 参加者は事前に体調チェックシートに測定体温、体調を記入して、開催当日の受付に提出して下さい。
- c. 家族及び付き添い者の入場については、本ガイドラインと体調チェックシートについて周知の上、事前に「感染情報連絡先」及び参加者同様に体調チェックシートをご記入して、当日受付に提出して下さい。
- d. 行き帰りはマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを心がけ、可能な範囲で不特定多数の人と密接を避けて来場下さい。
- e. 以下の方は参加をご遠慮下さい。
 - ・当日、体温が37.5度以上の方
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる場合
 - ・平時よりも高熱、咳、倦怠感などの風邪の症状や味覚嗅覚に異常が感じられる場合
 - ・過去14日以内に感染者と接触したり、濃厚接触者と特定されている場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

▼体調チェックシートダウンロード

<https://4out.net/BaseballSchool/checksheet.pdf>

2. 集合・受付・入場について

- a. 来場順に入口で検温し、手指をアルコール消毒して、距離を開けて受付手続きをして下さい。37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- b. イベント開催時まで、常時マスクを着用して下さい。
- c. 受付時に、体調チェックシートを受付担当に提出して下さい。
- d. 受付済み参加者は、係の者からビブスを受け取って下さい。受付済み参加者の証明になります。
- e. 受付を済まされた方からグラウンドに入場して頂きますが、グラウンド内にて間隔を開けて待機して下さい。
- f. 入場の際は必要最低限の持ち物にして頂き、グラウンド内で係の者にお預け頂きます。
- g. 見学者は、スタンド入口にて検温及び「感染情報連絡先」にご記入をお願いします。

3. 球場内について

- a. ベンチは、消毒された荷物預かり所として使用致します。

- b. 使用するグローブは自分専用として他の参加者と共有しないで下さい。
 - c. 待機時はマスクを着用し、他の参加者と距離を開け、必要以上の会話は避けて下さい。
 - d. 本部室放送室などの室内設備はスタッフ関係者のみの入室制限とします。
 - e. トイレの使用は係の者の指示に従い、備え付けの消毒液を事前事後に使用下さい。
 - f. 使用設備はスタッフが随時、除菌清掃を行います。
 - g. グラウンド内では、個人使用のペットボトルまたは水筒の飲料のみで、食事はイベント開催後のグラウンド外やスタンドに限ります。
 - h. 野球教室開催中、手を舐める行為や、ボールを触った手で眼・鼻・口を触らないよう心掛けて下さい。
 - i. ゴミはゴミ袋に密閉し各自責任を持って持ち帰って下さい。
 - j. 球場内の施設の使用については各所の表示に従って下さい。
4. 帰宅後の体調管理について
- a. 帰宅後2週間は体調管理・行動管理を行い、体調不良があれば、掛かり付け医や帰国者・接触者相談センター・地域の相談窓口に連絡して下さい。
 - b. 家族も含め、開催後2週間以内に陽性感染となった場合は、必ず主催者に報告して下さい。
 - c. 陽性感染が判明した場合、体調チェックシート等資料を関係機関に開示することがあります。
 - d. 感染者が発生した場合に備えて、主催者は名簿等の個人情報を一定期間（少なくとも1ヶ月以上）は保存することとします。
 - e. 感染者が発生した場合にも、感染者への誹謗中傷や謂われない差別、非難をしないで下さい。